

接種は強制ではありません

ワクチンをきちんと理解して 自分の判断で接種しましょう

ワクチン接種は、感染予防の効果と副反応が生じる可能性について理解した上で、自己の判断で接種を受けていただきます。周りの人などに強制したり、接種をしない人の人権を侵害しないようにしてください。

副反応が起こることがあります

◆接種部位の痛み・頭痛・発熱など

接種した1～2日後に副反応が出現することがありますが、ほとんどは数日以内に回復します。

特に2回目接種後は発熱を含んだ副反応が起きやすいので、接種当日と翌日は、可能であれば安静に過ごすことをおすすめします。

また、稀な頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生した報告があります。

アナフィラキシーは70%が15分以内、90%が30分以内起こるとされています。もしアナフィラキシーが起きたときは、医療機関や接種会場ですぐに治療を行います。
*厚生労働省ではワクチン接種後に死亡した事例を報告していますが、5月12日時点まで報告された28例は全て「情報不足などによりワクチンと症状名との因果関係が評価できないもの」とされています。

発現の割合	主な副反応
50%以上	接種部位の痛み だるさ 頭痛
10～50%	筋肉痛 悪寒 関節痛 発熱 接種部位の腫れ
1～10%	吐き気

※2回目の方が発現が高くなる症状もあります。

ワクチンの効果は？

◆発症予防効果は95%とされています

ファイザー社製のワクチンの臨床実験（約3万6千人）の結果、ワクチン接種をした人の発症率は、接種しなかった人の発症率より95%少ないことがわかっています。

1回目を接種して2週間経ってから効果が出始めます。2回目を接種してから7日目以降から十分な免疫ができると言われています。

ただし、接種後も感染症対策は続けてください。



日頃から厚生労働省などの最新情報をご確認いただき、ワクチン接種のリスクと効果の双方を考慮して、本人の意思で接種するかどうかを判断することが大切です。



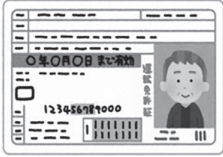
接種当日の注意点

受付時間内に接種会場にお越しください。
肩を出しやすい服装でお越しください。

◆当日の持ち物

- 接種券
- 予診票（会場に来る前に必ず記入してください）
- 本人確認書類
（運転免許証、健康保険証、障害者手帳、マイナンバーカードなどいずれか1点）
- お薬手帳（お持ちの人のみ）
- 水分補給用の飲料水



 ▲接種券	 ▲予診票	 ▲本人確認書類	<p>▶お薬手帳 （お持ちの人のみ）</p> <p>▶水分補給用の飲料水</p>
--	--	--	--

⚠️下記のいずれかに当てはまる場合、当日接種することができません

- 発熱している人（37.5度以上）
- 急性疾患にかかっている人（かぜ症状や胃腸症状など）
- 他のワクチンを2週間以内に接種した人

◆接種した後は

- 接種後の体調が良ければ、運転をしても問題はありません
- 入浴はできます
- × 激しい運動は避けてください
- × 過度な飲酒は控えてください

【相談窓口】

- 副反応についての相談など 大分県新型コロナワクチン副反応専門相談窓口
☎097-506-2850（24時間対応）
- 接種の予約・手続の方法など 別府市新型コロナワクチン接種コールセンター
☎0120-797-567（9時～17時）